

資料

1.可児市子どもの読書活動推進計画（第2次）の総括

計画期間（平成23～27年度）の具体的な取り組みと実施状況、今後の課題についてまとめました。

方策① 家庭における子どもの読書活動の推進		
取組		実施状況
1	家庭教育学級、母子保健事業などでの読書機会の提供	○家庭教育学級で絵本の紹介や講座を開催している。 ○平成14年から、保健センターの乳児健診で「赤ちゃん読書事業」を継続実施、絵本の貸出を実施している。
2	各種情報紙による読書の啓発	○可児市子どもセンター発行「ランタン」に、図書館のイベント情報や「うちどく（家読）10推薦本紹介」を掲載している。 ○「うちどく（家読）10リーフレット」を小・中・高校生に配付した。
3	手づくり絵本大賞を通じた読書を楽しむ心の醸成	○市政15周年を記念し、平成9年から開始した事業であるが、平成24年度の第15回を持って終了した。 （手づくり絵本講座は、夏休みに随時実施している）
方策② 地域における子どもの読書活動の推進		
取組		実施状況
1	児童センター、公民館などの図書コーナーの充実	○希望のある児童センター、公民館等の図書コーナーに市立図書館のリユース本を配布して図書の充実を図っている。 ○子ども向けに、新たに図書コーナーを設置する公民館もあった。 課題：リユース事業の普及
2	図書館の団体貸出サービスなどを利用した連携	○市内の団体を対象に、1回200冊までの団体貸出を実施している。現在、登録団体は80。
3	地域のボランティアによる読み聞かせや紙芝居の実施	○小学校11校すべてにおいて絵本の読み聞かせを実施し、ボランティアの協力を受けている。 ○図書館では「かにっ子タイム」「ちびっこかにっ子タイム」において、ボランティアの方に絵本の読み聞かせをお願いしている。

方策③ 図書館における子どもの読書活動の推進

取組		実施状況
1	可児市コレクションとして、良書の収集と保存	<p>○児童書、大型絵本、紙芝居等を幅広く選書、収集している。</p> <p>○外国語の絵本等の充実を図っている。</p> <p>○児童書のコーナーにお薦め絵本や「うちどく（家読）10」コーナーを設置して、紹介している。</p> <p>課題：障がい児や外国籍児童向けの図書の充実</p>
2	ホームページや「かにっ子だより」などによる情報発信	<p>○図書館のHPに「こどもページ」を開設している。</p> <p>○「かにっ子だより」は、幼児と小学生対象に2種類作成、乳幼児対象に「ちびっこかにっ子だより」を作成、配布している。</p> <p>○「うちどく（家読）10」リーフレットは、小・中・高校生対象に3種類作成し、配布している。「うちどく（家読）10」通帳の配布している。</p>
3	利用しやすい効率的な図書の配架	<p>○館内に児童書とヤングアダルト(12～18歳くらいの若者)コーナーを設置し、図書を取り出しやすい配架にしている。</p> <p>課題：ヤングアダルトコーナーの配架を工夫し、来館の少ない中高生を対象にした企画の充実を図る</p>
4	お話会（かにっ子タイム）の充実	<p>○本館及び各分館で「かにっ子タイム」週1回、「ちびっこかにっ子タイム」月2回開催し、読み聞かせを実施している。ボランティアが工夫して内容の充実を図っている。</p> <p>○子ども向けストーリーテリングや絵本ライブ等を定期的に開催している。</p>
5	ボランティア（ブックサポーターなど）の育成と支援	<p>○ボランティアの交流会を定期的に行い、絵本に関する勉強会や読み聞かせの技術向上を図るための講習会を開催している。</p> <p>課題：ボランティアの育成</p>
6	「パック詰めサービス」などの有効活用	<p>○「パック詰めサービス」は、修学旅行に関する資料等のテーマ別に申込を受けている。また、学校からの希望に応じて図書を用意し、貸出している。</p>
7	学校への移動図書館の巡回	<p>○すべての小学校へ移動図書館を巡回し、図書の貸出サービスを充実させている。</p>
8	「赤ちゃん絵本事業」など乳幼児からの読書推進	<p>○保健センターと連携し「赤ちゃん絵本事業」を実施している。</p> <p>○「ちびっこかにっ子タイム」に平成25年度から「赤ちゃんタイム」を実施し、ボランティアが子どもを預かる等して親に対して読書活動をサポート支援している。</p> <p>課題：マイナス10カ月から読書活動の充実支援</p>

方策④ 学校における子どもの読書活動の推進		
取組		実施状況
1	市立図書館との連携による学校図書館の充実	○学校図書館との連携を図るため、学校図書館員との定期的な連絡会議の開催。
2	学級文庫や特設文庫などの設置	○平成27年度現在は、公立小中学校すべてに学級文庫等の設置がある。
3	朝読書や昼読書などの実施	○市立小・中学校すべてにおいて朝読書を実施している。 ○可児工業高等学校で朝読書を実施している。
4	ボランティアやPTA母親委員の協力による読書推進	○市立小学校すべてにおいて、読み聞かせの時間を設定し、母親委員や地域のボランティアの参加協力を受けている。
5	読書に関する行事の実施	○平成27年度については、市立小学校10校、中学校2校、高校2校で読書週間にイベント等の実施を計画している。内容については、学校ごとに工夫し特色のあるものを企画している。
方策⑤ 幼稚園・保育園における子どもの読書活動の推進		
取組		実施状況
1	園の本の充実	○全ての園で本の充実を図っている。
2	読み聞かせやお話の時間の充実	○職員による絵本の読み聞かせを充実させている。瀬田幼稚園では、図書館職員が外向いて読み聞かせを実施している。 課題：絵本の読み聞かせボランティアの派遣
3	園の本を貸し出し、親子で本に親しむ機会づくりの推進	○平成27年5月の調査では、13園で本の貸出をしている。 ○保護者に絵本の斡旋をしている園がある。
4	保護者やボランティアの参加による読書推進	○保護者が、読み聞かせを実施している園がある。 課題：保護者や地域ボランティアの参加の増大

方策⑥ 市民への啓発と広報による読書活動の推進

取組		実施状況
1	「こどもの読書週間」の啓発	<p>○こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、図書館での絵本の展示や読み聞かせを実施している。</p> <p>○図書館のHP、市の広報等で啓発を実施している。</p>
2	おすすめ本や読書活動情報の発信	<p>○図書館HPで「図書館の子育て支援サービス」「児童向けサービス」「こどもページ」を分けて掲載し、情報を発信している。</p> <p>○小学生、幼児向けに分けて「かにっ子だより」を送っている。</p> <p>○「うちどく（家読）10」リーフレットを配布した。</p> <p>課題：中高生向けの情報発信</p>
3	ボランティア活動が活発になるよう啓発	<p>○現在登録しているボランティアが、読み聞かせ等子ども向けの図書館行事に協力している。</p> <p>○平成26年度から地域支えあいポイント制度を実施、図書館でのボランティアにポイントシールを発行し、活動促進に繋げている。</p> <p>課題：ボランティアの育成</p>
4	関係機関との連携・協力が進むよう啓発	<p>○平成22年から「子どもの読書アンケート」を毎年実施、教育機関との連携を図る。</p> <p>課題：読書活動推進のための有効な啓発実施</p>

2.可児市子どもの読書アンケート調査報告のまとめ

(平成 22 年度～26 年度)

1. 調査目的

可児市子どもの読書活動推進計画(第 2 次)で掲げた施策の進捗状況の参考指標とするため、家庭における子どもの読書実態について、平成 22 年度から 26 年度の 5 年間、調査を実施しました。その調査結果をまとめたものです。

2. 調査対象

可児市内小・中学校から規模・地域性を考慮して、下記のとおり抽出した学校及び学年・学級の児童及び生徒を対象としました。

- 小学校については 4 校 春里・今渡南・今渡北・広見小の 3 年生及び 6 年生各 2 クラス
- 中学校については 3 校 中部・広陵・東可児中の 2 年生各 2 クラス

調査実施人数

	小3	小6	中2
平成 22 年度	272	246	212
平成 23 年度	252	269	212
平成 24 年度	282	254	183
平成 25 年度	219	248	208
平成 26 年度	236	267	205

3. 調査対象期間

該当年度の 11 月 1 日から 11 月 30 日まで
調査実施日 12 月初旬

4. 調査結果の概要

(1) 読書日数について 【表1】

小3の一カ月間に読書した人は、22年度（83.8%）より26年度（89.8%）の方が増えました。この5年間の変化としては、「毎日読む」が3ポイント、「週に4～6回読む」が4.5ポイント上昇しました。

小6の読書した人も、22年度（76%）より26年度（80.5%）の方が増加しました。ただし、読書しなかった人は19.5%で、22年度と比較すると10ポイント減少したものの、2割の人が読書していないことになります。

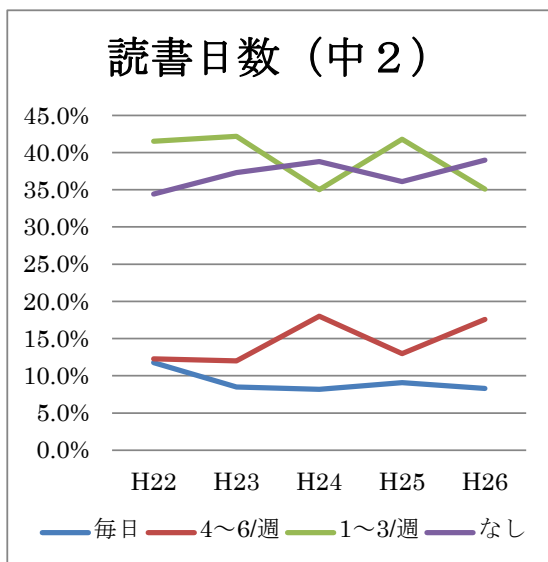
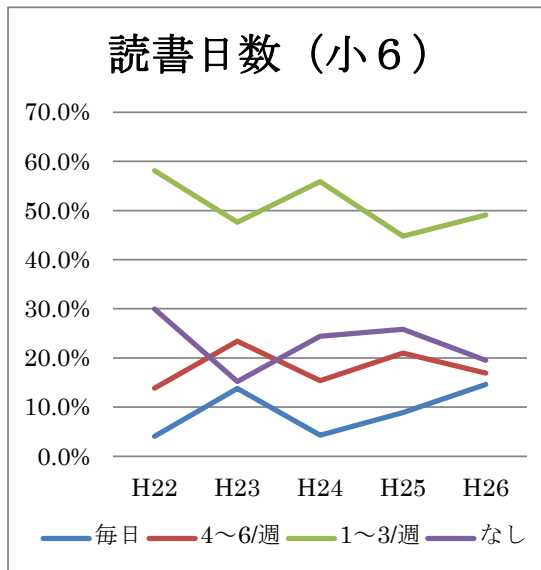
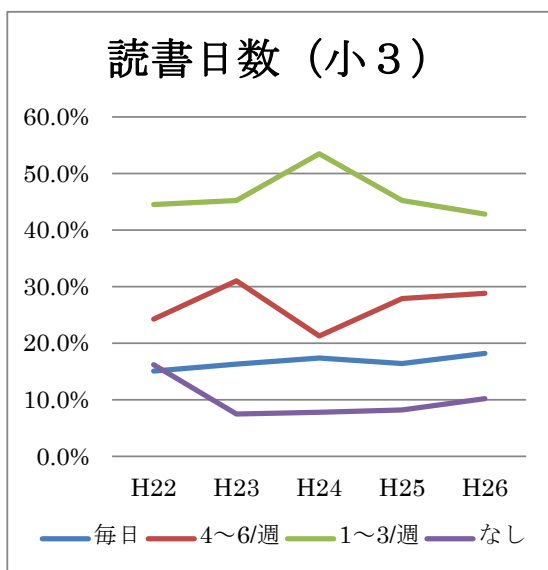
中2の読書した人は、22年度（65.5%）より26年度（61%）の方が減っています。読書しなかった人は、約4割いることになります。

この5年間で、小学生は読む人の割合が増えましたが、中学生になると逆に減ったことがわかります。

【表1】 1. 読書日数について

(設問) 11月中に家で本を読みましたか。

(回答) ①毎日読んだ ②週に4～6日読んだ ③週に1～3日読んだ ④読まなかった



(2) 読書時間について 【表2】

小3は、30分以内と10分以内が最も多く約3割、次に1時間以内が約2割、その次に2時間以内と2時間以上が5%前後、というところで推移しています。

小6は、30分以内が最も多く約4割、次に1時間以内と10分以内で2~3割、その次に2時間以内と2時間以上が6%前後で推移しています。

中2は、30分以内が最も多く約4割、1時間以内が3割、次に多いのが2時間以内で15%前後、その次に10分以内で12%、2時間以上が4%でした。

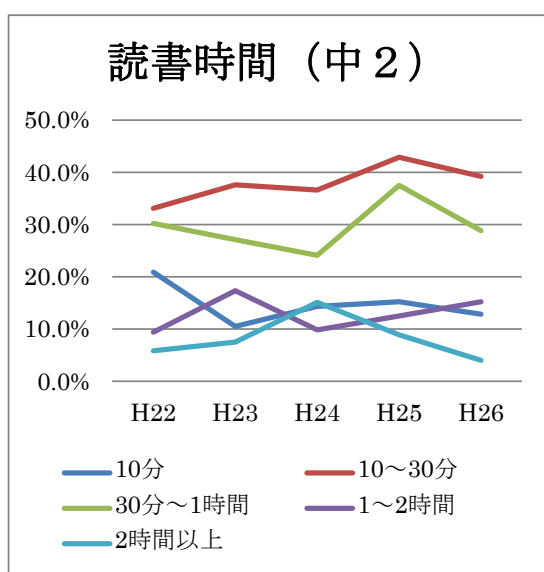
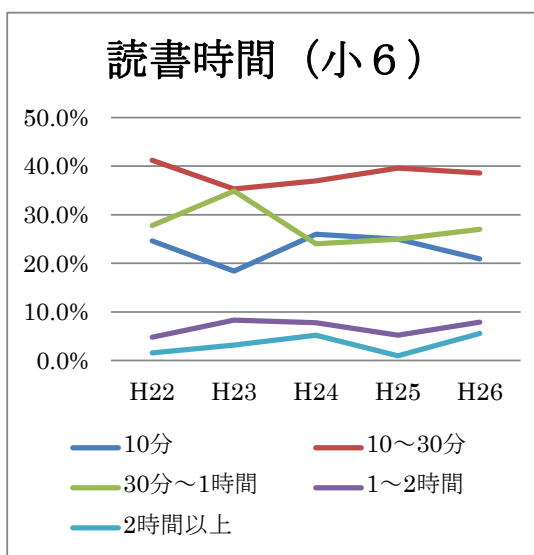
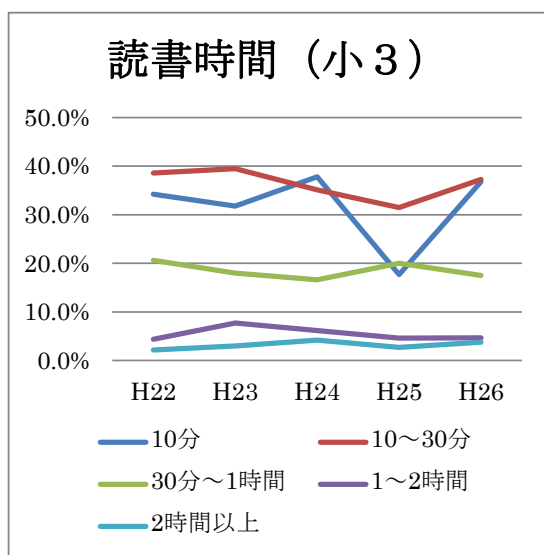
学年が上がるにつれて読書時間が増えるのは、本の内容が複雑になること、読書が好きだから時間を作ることによると思われます。この5年間で大きな変化はありませんが、中2の10分以内が減少して、30分以内と2時間以内が増えているようです。

【表2】 2. 読書時間について

(設問) 1で①~③と答えた人は、平均すると1日にどのくらいの時間読みましたか。

(回答) ①10分くらいまで ②10分~30分くらいまで ③30分~1時間くらいまで

④1時間から2時間くらいまで ⑤2時間以上



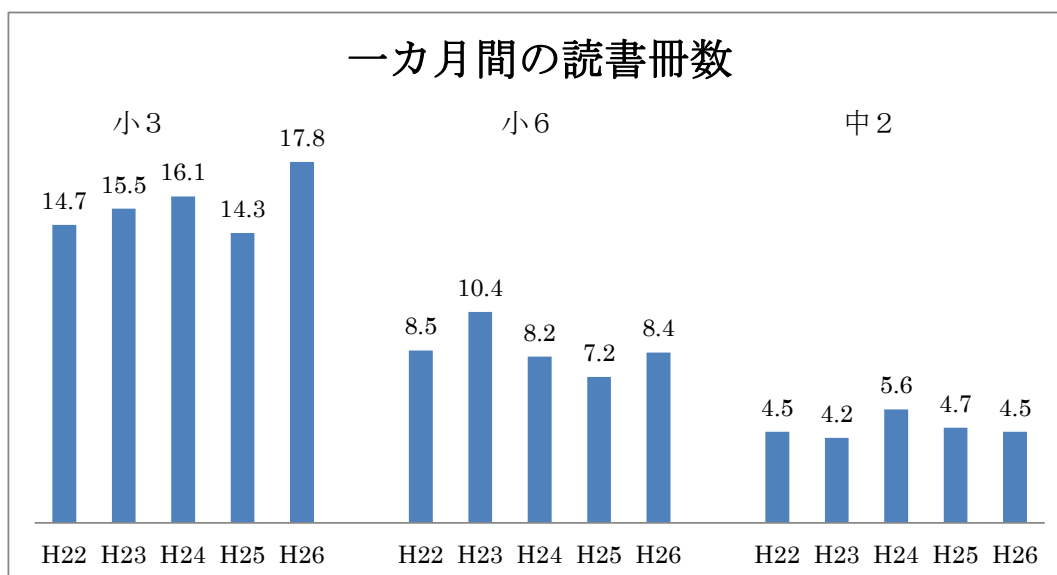
(3) 読書冊数について 【表3】

読書した生徒の一カ月間の平均読書冊数は、小3が14.7冊から17.8冊へ増加しました。他の学年は、；きな変化はありません。

やはり学年が上がるにつれて、読書冊数そのものは少なくなります。

【表3】 3. 読書冊数について

(設問) 1で①～③と答えた人は、家で本を1ヶ月間に何冊読みましたか。



(4) どこで借りたか 【表4】

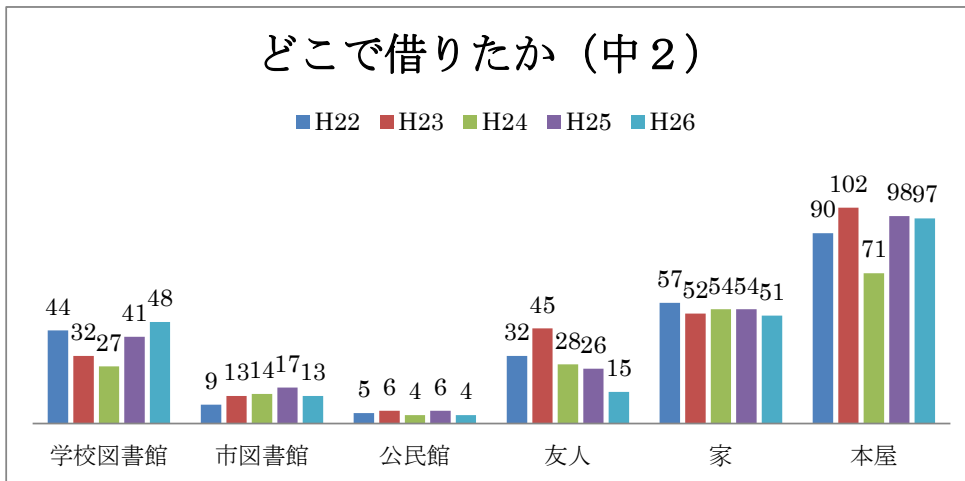
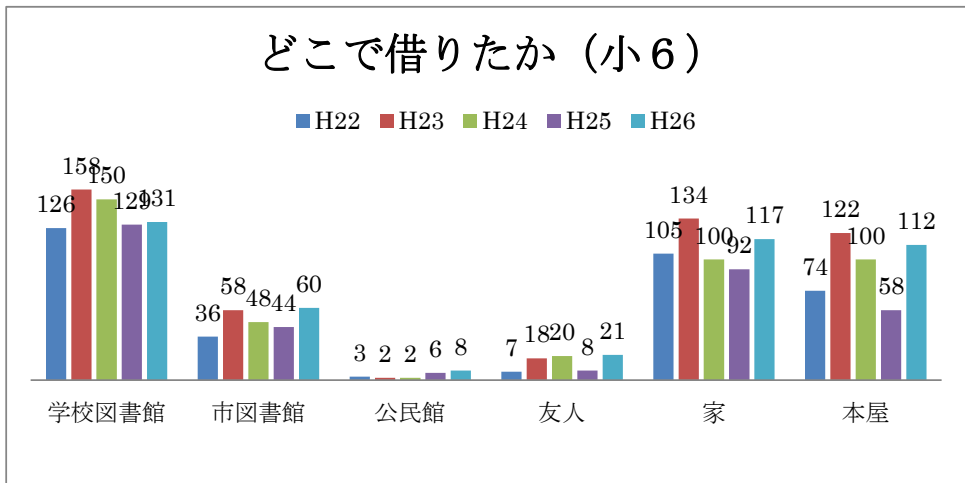
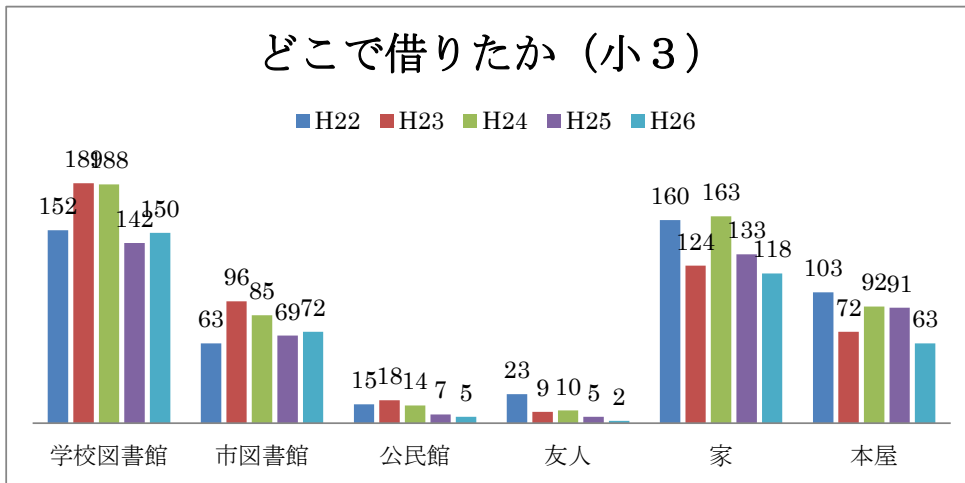
本をどこで借りたかの設問では、小3は学校図書館、家、市図書館、本屋の順となりました。小6は学校図書館、家、本屋、市図書館の順となっており、中2では、本屋、家、学校図書館、友人の順となっています。

小学生は、学校図書館や市図書館の利用が多いが、中学生になるとその利用が減少していることがわかります。その代わりに、家や本屋などで個人的な本を入手していることがわかります。

【表4】 4. どこで借りたか

(設問) 1で①～③と答えた人は、本をどこで借りたか次のうちからお答えください。

(回答はいくつでも)



(5) 読書した本の種類について

家でどんな分類の本を読んだかの設問では、各学年とも9分類（文学）が最も多く次に7分類（芸術）を多く読んでいます。

平成22年度から26年度にわたり、傾向に変化がなかったため、グラフは割愛しました。

(6) 読まなかった理由 【表5】

一月月間に読書をしなかった人に理由を聞いた設問では、各学年とも「読みたいと思う本がない」が最も多かったです。この5年間で増えた回答は、小3と中2では、「時間がない」でした。小6では「時間がない」は逆に減っています。

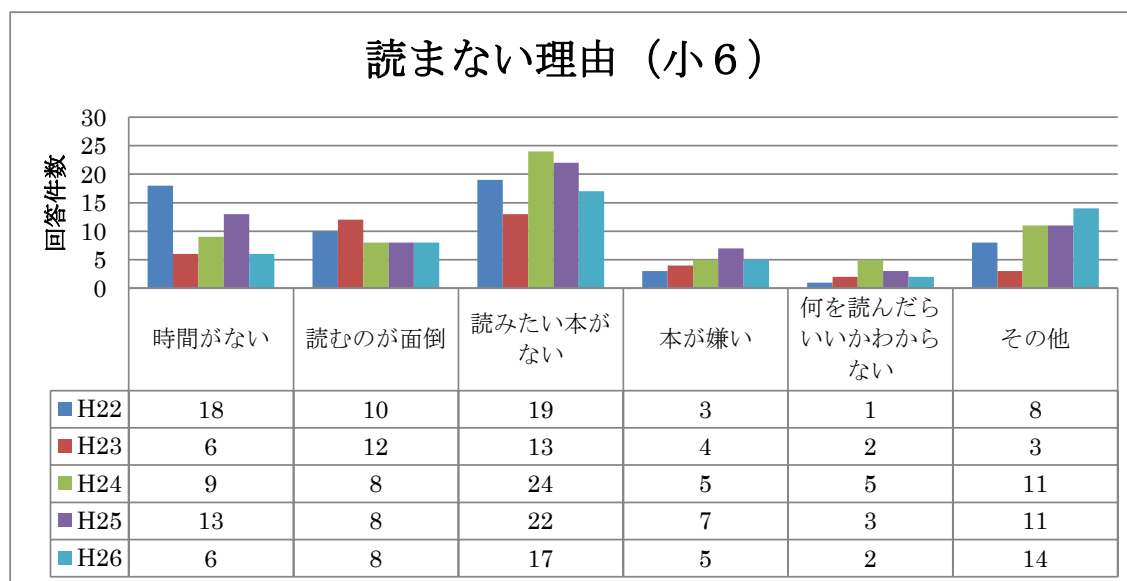
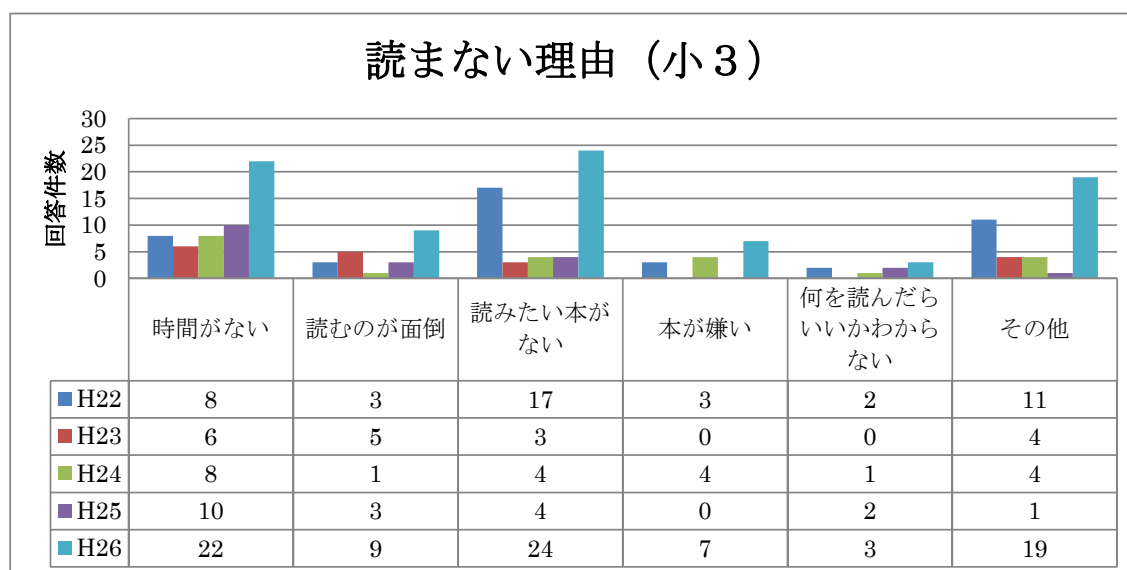
その他の理由で多いのは、「マンガを読む」と「学校では読むが家では読まない」、「家に本がない」というものがありました。忙しい生活の中で、マンガやゲーム、音楽など、本以外のメディアに触れる時間が長いこと、本を探したり本に触れたりする機会そのものが少ない、という状況が読み取れます。

【表5】 6. 読まなかった理由

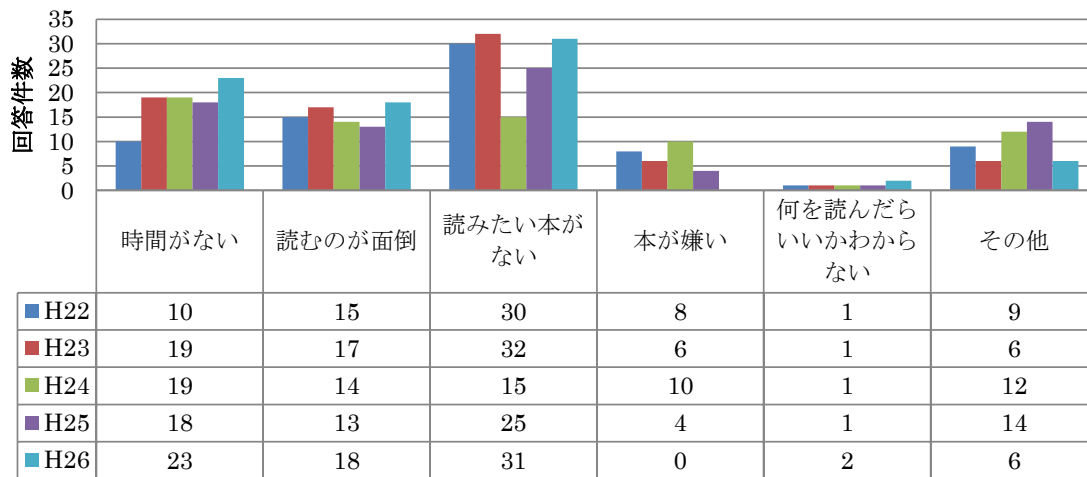
(設問) 1で④読まなかったと答えた人は、その理由をお答えください。

(回答は一番あてはまるとおもう理由を1つ)

- (回答) ①読む時間が無いから ②読むのがめんどうだから ③読みたいと思う本がないから
④本が嫌いだから ⑤何を読んだらいいかわからないから ⑥その他



読まない理由（中2）



読まなかったその他の理由で多かったもの

（平成 24 年）

- ・マンガを読む
- ・家に好きな本がない
- ・学校では読むが家では読まない
- ・本よりゲームが面白い
- ・読む気がない
- ・携帯で小説を読む
- ・読むことが苦手
- ・音楽のほうが面白い
- ・本を読むことを考えなかった

（平成 26 年）

- ・マンガを読む
- ・学校では読んでいるから
- ・読みたいと思わない
- ・小説が面白くない
- ・本よりゲームが面白い
- ・家に本がない

3.可児市子どもの読書活動推進計画に関する実績アンケート調査まとめ

平成27年5月に幼・保育園、小・中学校、高校に読書活動に関する実績アンケートを実施し、それぞれをまとめました。

【幼稚園・保育園】

アンケート回収率 公立（5園）100%
私立（9園）70% 未提出4園

施策の現状	具体的な実施内容についてご記入ください	その他特記事項
<p>①貴園における絵本の充実について</p> <p>特に力を入れている事項等ありましたら右欄に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児向けの月刊絵本の定期購入（かたびら保） ・園文庫等蔵書を増やす為、毎月絵本を購入。紙芝居・図鑑は随時購入。学年に応じた絵本等購入。読み聞かせ後月末に各自持ち帰り。（帷子幼） ・毎日帰りの会で絵本や紙芝居の読み聞かせを行っている（かわい） ・昔話（日本、世界）、科学絵本、創作絵本等ジャンルに偏りがないよう選んでいる。毎日帰りの会の時間にクラス担任が読み聞かせをおこなっている。（トキワ） ・子どもが興味を持って楽しく絵本に触れる機会を多く設けるため、関連業者からの情報収集に努めている（ひめ） ・子どもに読み聞かせするとよい絵本100の紹介、よい絵本の選び方などのお便りを配布（めぐみ） ・毎日の保育時間の中で、午後からの遊びの前と、帰りの会の時には必ずクラスで絵本を読むようにしている。また、内容も季節のものであったり、年齢に応じて変えている。絵本を読むときには、話が静かに聞ける様に話を聞く姿勢等の環境を整えている。（久々利） ・毎日、保育の中で読み聞かせの時間を意図的に取り入れ、物語、季節に合わせた本、行事に向けた本、自然への興味づけなど…絵本に触れる機会を多くもっている。月刊絵本を購入。年齢発達に合わせた絵本を選択し、毎月の本は、自分のロッカーに置き、読みたいときに見る環境にしている。また、繰り返し読み聞かせをし楽しさを知れるようにしている。（兼山） ・各クラス担任による毎日の読み聞かせ。子どもに絵本観察の時間を設ける。学年にあった内容の絵本コーナーの充実。自由遊びの時間に、好きな絵本が読めるように絵本コーナーの設置。（桜ヶ丘） ・毎日の生活の中で、各クラスで読み聞かせを2回は実施している。保護者によるサークル活動の一つに、絵本の読み聞かせがあり、月に2回行っている。（瀬田） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に絵本の斡旋を行っている（かわい） ・21年度・22年度・23年度に可児市の保育園図書購入手業補助金で絵本を購入（可児さくら）
<p>②絵本の貸出について</p> <p><input type="checkbox"/> 家庭への貸出を実施して <input type="checkbox"/> 家庭への貸出は実施して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保有している絵本を貸出実施している園 13園（93%） 未実施1園 	
<p>③図書館への要望について</p> <p>図書の団体貸出サービスや絵本の読み聞かせボランティアの派遣、職員研修の講師派遣等、図書館への要望がありましたら右欄に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大型図書の団体貸出しサービス ・絵本の読み聞かせボランティアの派遣 ・職員研修の講師派遣 ・貸出し用DVDの充実。（幼児向けの15分～30分程度のもの） ・園向けに毎月10冊程度お薦め絵本の宅配と回収サービスがあるとありがたい。 ・図書館で行われている読み聞かせで好評な絵本の紹介などとしていただけるとありがたい。 ・絵本の読み聞かせボランティアの方が、園の子どもたちに読んでいただけるとありがたい。 <p>・絵本の読み聞かせボランティアをお願いしてみたいと思いますが、時間はどのくらいで頼めるでしょうか。また、大型紙芝居・パネルシアター等は可能でしょうか。行事等でお願いするのなら、普段保育士がパネルシアターや劇等を行っている時（10分～20分程度）にお願いできればと思います。普段の保育でお願いするのなら、給食後の絵本の時間に3歳以上児（3学年各1クラス）を順番にまわっていただけたらと思います。その場合、給食メニュー等によって時間が前後すると思います。</p> <p>・職員の長谷川さんをはじめ、読み聞かせや、おはなしの泉の方にストーリーテリングをしていただき、ありがたく感じております。今後ともよろしく願いいたします。</p>	

【小学校・中学校】

アンケート回収率 100% (16校)

施策の現状	具体的な実施内容についてご記入ください	その他特記事項
<p>①全校読書の実施について</p> <p>朝の時間に</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない</p> <p>朝の時間以外に読書時間を</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない</p>	<p>・朝読書を実施している学校 小学校 11校 (100%) 中学校 5校 (100%)</p> <p>・朝読書以外でも読書時間を実施している学校 小学校 3校 (旭・東明・帷子 27%) 中学校 0校</p>	
<p>②読み聞かせの状況について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 週単位で実施 <input type="checkbox"/> 回 ⇒⇒</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 月単位で実施 <input type="checkbox"/> 回 ⇒⇒</p> <p><input type="checkbox"/> 実施していない</p>	<p>・読み聞かせの実施 小学校 11校 (100%) 週1回：1校 春里 月1回：8校 旭・兼山・広見 今北・桜・土田 東明・南帷子 月2回：2校 今南・帷子</p> <p>・実施していない 中学校 5校 (100%)</p>	
<p>読み聞かせにPTAやボランティアの参加はありますか</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 参加がある ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 参加はない</p>	<p>・参加がある 小学校 11校 (100%)</p>	
<p>③読書週間の実施等図書館のイベントについて</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない</p>	<p>・実施している 小学校10校、中学校2校 (75%)</p> <p>小学校内容 読書ビンゴカード 2校 旭・今北 スタンプラリー 2校 桜・東明 読書パズル 1校 桜 図書館クイズ 1校 桜</p> <p>中学校内容 ビブリオバトル 1校 蘇南 図書館利用者ランキング 1校 東可児 (H27年度予定)</p>	
<p>④読書感想文(夏休みの課題以外)について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 書かせている ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 書かせていない</p>	<p>・書かせている 小学校3校、中学校0校 (19%)</p> <p>・書かせていない 小学校8校、中学校5校(81%)</p>	
<p>⑤学級文庫や特殊文庫などの設置について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設置している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 設置していない</p>	<p>・設置している 小学校11校、中学校5校 (100%)</p>	
<p>⑥保護者への子どもの読書活動啓発等の実施について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない</p>	<p>・実施している 小学校8校、中学校1校 (56%)</p> <p>・実施していない 小学校3校、中学校4校 (44%)</p>	

【高校】

岐阜県立可児工業高等学校		
施策の現状	具体的内容等記入してください	その他特記事項
①図書館の蔵書について(平成27年4月現在) 蔵書数 <input type="text" value="24436"/> 冊 蔵書構成について <input type="checkbox"/> 分野をあえて絞り込んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 様々な分野の本を所蔵している <input type="checkbox"/> 蔵書状況は十分と言えない		
②図書館の利用状況について 生徒の利用率は <input type="checkbox"/> 高いほうである <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 低いほうである		(貸出) 昨年度は、生徒一人平均6.1冊の貸出があったが、未利用者が全体の6割近くあった。 (授業での利用) 「課題研究」の授業を中心に、年間87時間の利用があった。
③読書週間の実施等図書館のイベントについて <input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない	「テーマ展示」「ミニ展示」を実施。読書・人間・社会・工業技術などへの関心を高める契機となるよう、定期的に関催。	「図書委員会」が学校祭に参加。ここ数年は「古本バザー」を実施。
④課題図書に関するとりくみについて <input type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 実施していない		紹介のみ。
⑤読書感想文について <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に書かせている ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 書かせていない	国語科の夏休み課題(1年生)として書かせている。	「体験作文」との選択。昨年度は43%の者が感想文を提出。2編を県コンクールに応募、1編が佳作に入賞。
⑥その他 1. 読書活動及び図書館活動で特徴的な取り組み(朝読書等)を実施しているところは、右欄に記入してください。	「10分間読書」～国語科が授業の最初の10分間で読書を実施。	20年以上続いている。
2. 読書活動及び図書館運営の問題点等がありましたら右欄に記入してください。	「図書館便り」の作成や図書委員を通じてのクラスへの呼びかけも行っているが、利用者増加につなげてこない。利用者を増やすための方策に苦慮している。	

岐阜県立可児高等学校

施策の現状	具体的内容等記入してください	その他特記事項
①図書館の蔵書について(平成27年4月現在) 蔵書数 <input type="text" value="28960"/> 冊 蔵書構成について <input type="checkbox"/> 分野をあえて絞り込んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 様々な分野の本を所蔵している <input type="checkbox"/> 蔵書状況は十分と言えない	/	普通科の高校生に重要でない分野の書籍については、購入をしていない。
②図書館の利用状況について 生徒の利用率は <input type="checkbox"/> 高いほうである <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 低いほうである	/	
③読書週間の実施等図書館のイベントについて <input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない	「読書の日」という時間を2時間設けている。1時間は読書、もう1時間はPOP作成や図書クイズ、ピブリオバトルなど本を通じた活動を行っている。	生徒が企画・運営する。
④課題図書に関するとりくみについて <input checked="" type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 実施していない	(課題図書ではないが) 夏季休業前に教員が推薦する図書のリストを発行し、全校生徒に配付している。読書感想文用の本を選ぶ参考にしてもらうためだが、教員が生徒に読んでほしい本のリストにもなっている。	
⑤読書感想文について <input checked="" type="checkbox"/> 定期的にかかせている ⇒⇒ <input type="checkbox"/> 書かせていない	1・2年生の夏季休業中の課題として出している。	
⑤その他 1.読書活動及び図書館活動で特徴的な取り組み(朝読書等)を実施しているところは、右欄に記入してください。	上記の「読書の日」	
2.読書活動及び図書館運営の問題点等がありましたら右欄に記入してください。	相互貸借で可児市の本を借りたいと思うことがあるが、忙しくなかなか市の図書館まで出向けない。	

4.策定の経過

年月日	実施内容
平成27年5月	幼・保育園、小・中学校、高校へ子どもの読書に関するアンケート実施
平成27年7月24日	第1回可児市立図書館協議会
平成27年9月29日	第2回可児市立図書館協議会
平成27年11月11日	可児市立図書館協議会で小・中学校図書館視察
//	第3回可児市立図書館協議会
平成28年1月5日～26日	パブリックコメントの実施

5.平成27年度可児市図書館協議会委員名簿

(敬称略)

氏 名	役 職
柘植 英次	可児市立広見小学校長 (市立小中学校長代表)
櫛部 祐成	岐阜県立可児高等学校長 (市内公立学校代表)
栗山 堅樹	学校法人姫治学園ひめ幼稚園長 (可児市幼稚園教育協議会代表)
田上 勇嗣	可児市文化協会文芸部長
中島 幸雄	可児市高齢者大学運営委員長
高田 孝	可児市青少年育成推進委員会育成部長
富田 清	可児市公民館連絡協議会副会長
渡部 明美	可児市P T A連合会母親委員会代表
佐藤 千枝	可児市読書サークル協議会会長
石黒 啓子	可児市学校図書館員代表

【事務局】

荘加 淳夫	市民部長
細野 雅央	図書館長
若尾 真理	課長補佐兼図書係長
村井 功	課長補佐兼業務係長
長谷川千穂	図書係主査司書

可児市子どもの読書活動推進計画（第3次）

発行年月 平成28年3月

発行 可児市

編集 可児市 市民部 図書館

〒509-0214

可児市広見570番地5

電話 0574-62-5120

Fax 0574-62-5303